

公表

事業所における自己評価総括表

| | | | |
|----------------|-----------------------|----|-----------------|
| ○事業所名 | こどもサポート教室「クラ・ゼミ」広島大町校 | | |
| ○保護者評価実施期間 | 2024年 10月 26日 | | ~ 2024年 12月 21日 |
| ○保護者評価有効回答数 | (対象者数) | 48 | (回答者数) 30 |
| ○従業者評価実施期間 | 2024年 10月 26日 | | ~ 2024年 12月 21日 |
| ○従業者評価有効回答数 | (対象者数) | 5 | (回答者数) 5 |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 2025年 1月 10日 | | |

○ 分析結果

| | 事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等 | さらに充実を図るための取組等 |
|---|--|---|--|
| 1 | 利用者様1名に対して指導員が1名の個別支援を基本としております。利用者様1人1人に対してその子に寄り添った個別支援計画を作成して支援を実施しております。 | 利用者様1人1人の支援に対応することができるように保護者様との連携・事業所内ミーティング・社内研修による研鑽をおこなっております。 | 個別支援の中で、集団参加へと繋げていけるような利用者様とのやりとりや活動の企画を提供していきたいです。 |
| 2 | 個別支援の特性を活かして、毎支援後などで保護者様とも1対1でやりとりをする機会を多く用意しております。 ニーズや変化に対応することができるように継続的に話し合う機会を設けております。 | 児童発達責任管理者および職員がいつでも相談の受付になるように常に心がけております。 毎支援後のフィードバックにても日常の機微な変化についても情報共有をおこなっていき支援に活かしております。 | 保護者様のニーズに合わせて学校と連携を深めていき、進路先・その後に向けての支援に取り組んでいけるように体制を整えて参りたいと思っております。 |
| 3 | 適切な人員配置のもと、個別支援を実施しております。 作業療法士等様々な資格を持った指導員にて多角的な視点での支援を心がけております。 | 利用者様1人1人の様々なニーズに対応することができるように考慮して支援を実施しております。 担当の指導員を固定にしすぎないようにして様々な視点から利用者様のサポートができるように心がけております。 | 様々な事業所とも連携を取りながら社内や外部の研修に参加するなど指導員1人1人の知識・技能の向上に努めて参ります。 |

| | 事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等 | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等 |
|---|---|--|---|
| 1 | 関係機関との連携において継続的な関係を築くことができていない部分があります。 | 集団療育へ移行したいと保護者様から要望があった際に他の事業所との関係値がなく繋げていく難しさを実感したためです。 | 地域部会や担当者会議などの場面を活用して、情報共有をし合えるように関係性作りを行っていきます。 |
| 2 | 地域の中で「クラ・ゼミ広島大町校」としての周知が足りていない部分があります。 | 地域に開けた活動などをすることができなかったためです。 | SNSなどの活用から地域の方と交流する機会を模索するなど周知活動へも力を入れていきます。 |
| 3 | 小集団での療育について知識や体制など足りていない部分があります。 | 個別支援と並行して2~3人の小集団での活動も取り入れてほしいとの要望があったためです。 | 社内研修の参加や事業所内でのシミュレーションを行うなど意識をもって研鑽に努めて参ります。 |

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 子どもサポート教室「クラ・ゼミ」広島大町校

公表日 2025年 2月 15日

利用児童数

48

回収数

30

| | チェック項目 | | | | | ご意見 | ご意見を踏まえた対応 |
|--------------------------------------|---|----|---------------|-----|-------|---------------------------|--|
| | | はい | どちらとも いえない | いいえ | わからない | | |
| 環境・ 体制 整備 | 1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。 | 26 | 4 | 0 | 0 | | |
| | 2 職員の配置数は適切であると思いますか。 | 30 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。 | 18 | 7 | 2 | 3 | ・階段が不便 | ・階段に手すりの設置はありますが、必要に応じて職員がサポートいたしますのでお申し付けください。 |
| | 4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。 | 27 | 3 | 0 | 0 | | |
| 適切 な 支 援 の 提 供 | 5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。 | 28 | 2 | 0 | 0 | | |
| | 6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。 | 28 | 2 | 0 | 0 | | |
| | 7 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。 | 28 | 1 | 0 | 1 | | |
| | 8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。 | 27 | 1 | 0 | 2 | | |
| | 9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。 | 29 | 1 | 0 | 0 | | |
| | 10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。 | 24 | 2 | 0 | 4 | | |
| | 11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。 | 3 | 8 | 15 | 4 | | |
| 保 護 者 へ の 説 明 等 | 12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。 | 27 | 3 | 0 | 0 | | |
| | 13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。 | 28 | 2 | 0 | 0 | | |
| | 14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。 | 8 | 5 | 10 | 7 | | |
| | 15 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。 | 28 | 2 | 0 | 0 | | |
| | 16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。 | 26 | 2 | 1 | 1 | | |
| | 17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。 | 28 | 2 | 0 | 0 | | |
| | 18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。 | 3 | 7 | 11 | 9 | ・入り口にポスターが貼ってあった？くらいのイメージ | ・広く周知活動することはできていませんでしたので、必要があった際に相談を受けやすいように努めて参ります。 |

| | | | | | | | | |
|---------|----|--|----|---|---|---|---------------------------------|---|
| | 19 | 子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。 | 21 | 5 | 0 | 4 | | |
| | 20 | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。 | 26 | 3 | 0 | 1 | | |
| | 21 | 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。 | 13 | 5 | 3 | 9 | | |
| | 22 | 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。 | 21 | 2 | 0 | 7 | | |
| 非常時等の対応 | 23 | 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。 | 22 | 2 | 0 | 6 | | |
| | 24 | 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。 | 20 | 2 | 0 | 8 | | |
| | 25 | 事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。 | 25 | 1 | 0 | 4 | | |
| | 26 | 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。 | 18 | 4 | 0 | 7 | ・発生したことがないので不明 | ・ヒヤリハットなども含めてその都度報告させていただき、発生時の対応等についても合わせて説明いたします。 |
| 満足度 | 27 | 子どもは安心感をもって通所していますか。 | 30 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 28 | 子どもは通所を楽しみにしていますか。 | 30 | 0 | 0 | 0 | ・いつも楽しみにしています。 ・利用日が待ち遠しいです。 | ・ありがたいご意見誠に感謝いたします。引き続き安心して利用していただけるように努めて参ります。 |
| | 29 | 事業所の支援に満足していますか。 | 27 | 2 | 0 | 1 | | |

公表

事業所における自己評価結果

| 事業所名 | | こどもサポート教室「クラ・ゼミ」広島大町校 | | | 公表日 | 2025年 2月 15日 | |
|-------|---|--|---|------------------------------|--|---|----------------------------------|
| | | チェック項目 | | はい | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点 |
| | | 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。 | 5 | 0 | 1対1の個別支援目3部屋にスペースを分けて活動を行っております。 |
| 2 | 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。 | | 5 | 0 | 利用者様1名に対して職員が1名の配置をしております。 | | |
| 3 | 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。 | | 1 | 4 | 各支援スペースの部屋に番号を振り分けてわかりやすくしております。 | | |
| 4 | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。 | | 1 | 4 | 毎日、清掃をしております。 活動に合わせてスペースの確保もしやすく整えております。 | 1階が吹き抜けの為、床が冷たく利用者様が快適に過ごせない時期があります。 適温で支援ができる環境を整えることに努めて参ります。 | |
| 5 | 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。 | | 5 | 0 | 個室が3つあり、使用することができる環境となっております。 | | |
| 業務改善 | 6 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。 | 4 | 1 | 毎支援後の保護者とのフィードバックで利用者様の情報収集をしつつ、職員間での共有を実施して次の支援に活かしております。 | | |
| | 7 | 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。 | 5 | 0 | 会社ホームページにて毎年公表を行っております。職員間でアンケート結果を基に話し合いを実施して改善に努めております。 | | |
| | 8 | 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。 | 5 | 0 | 各職員との1on1を実施して広く意見を聞く機会を設けております。より意見を活かすことができるように話し合いの機会をその都度設けております。 | | |
| | 9 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。 | 5 | 0 | 毎年広島大町校以外の株式会社クラ・ゼミの職員の方に内部監査を実施してもらっております。 | | |
| | 10 | 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。 | 5 | 0 | 年間を通して、社内研修（法定研修・事例検討会等）、一般社団法人発達支援研究所による研修があり、知識・技能向上の為の機会が多くあります。 | | |
| 適切な支援 | 11 | 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。 | 5 | 0 | 個別支援に則した支援プログラムを作成しております。 | | |
| | 12 | 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。 | 5 | 0 | 定期的に保護者様と面談を行い、情報収集した上で事業所内にてケース会議を実施して利用者様の個別支援計画書を作成しております。 | | |
| | 13 | 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。 | 5 | 0 | 保護者様との面談では、必要に応じて担当職員も同席して実施しております。それを踏まえて、個別支援計画作成に向けて話し合いを行っております。 | | |
| | 14 | 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。 | 5 | 0 | ケース会議・事業所内ミーティング・支援記録の振り返りを通して職員内での計画の周知の上、支援を行っております。 | | |
| | 15 | こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。 | 3 | 2 | 初回面談時に受付シート、年一回のアセスメントシートを用いて確認をしております。また毎支援にて利用者様の様子や変化を確認して、職員間での情報共有、支援記録への記載をしております。 | インフォーマルなアセスメントについて、個別支援といった特性からより利用者様の変化に対応できるように職員で課題点を設定して携ってまいります。 | |
| | 16 | 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。 | 5 | 0 | 個別支援という特性を活かして保護者様・利用者様・事業所3つの視点から支援内容を設定しております。 | | |
| | 17 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか。 | 5 | 0 | 個別支援という特性を基に利用者様に複数の職員が携わり支援をすることで意見を出し合いながらプログラムの立案を行っております。 | | |

| | | | | | | |
|--|----|--|---|---|---|---|
| 援 の 提 供 | 18 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。 | 5 | 0 | 毎支援後の保護者様とのフィードバックを踏まえて、様々な課題についてアプローチができるように職員間で話し合っております。 | |
| | 19 | こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。 | 5 | 0 | 基本は個別支援としているが、必要に応じて集団での活動を想定しての計画を作成しております。 | 集団療育のイベントを企画するなどニーズに応じて機会の提供ができる体制を整えたいです。 |
| | 20 | 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。 | 5 | 0 | 適宜利用者様についての情報共有を行った上で支援を行っております。 | |
| | 21 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。 | 4 | 1 | 利用者様の機微の変化についても話し合うように心がけ、支援記録への記載も行っております。 | |
| | 22 | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。 | 5 | 0 | セルフチェックを実施した上で、記載漏れを防いでおります。支援プログラム立案の際に支援記録を活用しております。 | |
| | 23 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。 | 5 | 0 | 最長で6ヶ月に1度モニタリングの実施を行っております。保護者様・児童発達支援管理責任者・事業所内職員を含めて意見をまとめ、計画作成に携わっております。 | |
| | 24 | 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。 | 4 | 1 | 個別支援の特性を活かして、職員と1対1でやりとりをしながら複数の活動を組み合わせしております。 | |
| | 25 | こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。 | 5 | 0 | 個別支援の特性を活かして、利用者様の話を傾聴しながら取り組み内容を考えていくなど自己決定の場を用意しております。 | |
| 関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携 | 26 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。 | 5 | 0 | 児童発達支援管理責任者・担当職員が参加しております。 | |
| | 27 | 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。 | 3 | 2 | 関連機関の周知について保護者様に行っております。 | |
| | 28 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。 | 4 | 1 | | 保護者様のご要望があれば学校と情報共有を行っております。 |
| | 29 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。 | 1 | 4 | | 保護者様のご要望があれば各関係機関と情報共有を行っております。 |
| | 30 | 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。 | 0 | 5 | | 現在提供の機会がありませんでした。その時に応じて情報伝達ができるように整えて参ります。 |
| | 31 | 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。 | 2 | 3 | 地域部会や担当者会議を活用して連絡を取り、情報収集を行っております。 | |
| | 32 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。 | 0 | 5 | | 交流の機会を企画することができるように関係性を作っていきます。 |
| | 33 | （自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。 | 3 | 2 | 積極的に参加して、他機関との連携を取っています。 | |
| | 34 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。 | 5 | 0 | 毎支援後、保護者様と支援に対する利用者様の日々の様子などをフィードバックする時間を設け、迅速に対応できる環境を整えています。 | |
| | 35 | 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。 | 1 | 4 | 必要に応じて保護者様にも支援に参加してもらい、関わり方・ご家庭での過ごし方について話をさせていただいております。 | |
| | 36 | 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。 | 5 | 0 | 初回契約時に利用者様に合わせた支援の進め方や負担額等について説明をさせていただいております。校舎入口にいつでも見ることができるように掲示しております。 | |
| | 37 | 放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の視点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。 | 5 | 0 | 計画作成の為のモニタリングでは、必要に応じて利用者様に同席してもらい支援とは別に話し合う機会も設けております。 | |
| | 38 | 「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。 | 5 | 0 | 書面にて支援計画の説明を行い、同意の上署名をいただいております。 | |

| | | | | | | |
|----------|--|--|---|--|---|--------------------------------------|
| 保護者への説明等 | 39 | 家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。 | 5 | 0 | 支援後のフィードバックや家族支援を通じて保護者様に寄り添いお話を聞く時間を設けております。 | |
| | 40 | 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。 | 0 | 5 | | 現在実施しておりません。 ご希望に応じて積極的に企画して参ります。 |
| | 41 | こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。 | 5 | 0 | 相談・申入につきましては、営業時間いつでも対応できるようにしております。 | |
| | 42 | 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。 | 5 | 0 | 当社HPやブログ、InstagramなどのSNSを活用して活動報告をしております。 | |
| | 43 | 個人情報の取扱いに十分留意しているか。 | 5 | 0 | 個人情報に関わる書類等は、鍵付きのロッカーにて保管しております。 また社内研修にて意識向上に努めております。 | |
| | 44 | 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。 | 5 | 0 | 個別支援といった特性を活かして、利用者様・保護者様1人1人に寄り添いサポートさせていただくことを心がけております。 | |
| | 45 | 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。 | 0 | 5 | | 現在実施しておりません。 ご希望に応じて積極的に企画して参ります。 |
| 非常時等の対応 | 46 | 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。 | 5 | 0 | 毎月防災訓練を実施して、利用者様の参加も促しております。様々なパターンを想定して訓練を行っております。 | |
| | 47 | 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。 | 5 | 0 | BCP作成時に被害想定などを行い、毎月の防災訓練へと繋げております。 | |
| | 48 | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。 | 3 | 2 | 初回契約時に利用者様の情報確認を必ず行っております。 また定期的な聞き取りにも努めております。 | |
| | 49 | 食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。 | 4 | 1 | 食事提供の機会はありませんが、食物アレルギーの有無について必要に応じて保護者様の聞き取りを行っております。 | |
| | 50 | 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。 | 5 | 0 | 社内研修にて安全管理意識の向上に努めております。日頃から職員間でも話し合いながら安全管理を行っております。 | |
| | 51 | こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。 | 5 | 0 | 初回契約時に対応等についての説明をさせていただいております。 | |
| | 52 | ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討しているか。 | 5 | 0 | ヒヤリハット報告書を用いて様々な状況について作成して事業所内と他校舎とも共有しております。 | |
| | 53 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。 | 5 | 0 | 各校舎、社内での委員会の設置また研修の実施により虐待防止に対する意識向上に努めております。 | |
| 54 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。 | 5 | 0 | 初回契約時に身体拘束に関わる内容の説明を丁寧に行い、同意の上支援計画に記載しております。 | | |